

尾崎城だより

No.68
2025/4/1



「春」(アイリス)
いそはた みか

館長のおはなし

江戸時代は様々な日本の文化が発展した時代ですが、今年は大河ドラマの影響で「出版」に注目される年かと思います。

本屋が日本で登場するようになるのは江戸時代初期のこと。現在では本を作る出版社と本を売る書店と別れていますが、江戸時代の頃は「作る」と「売る」両方を本屋が行っていました(売っただけの店もありました)。名古屋では17世紀の終わりごろから徐々に本屋が増え始めたようで、それだけ名古屋でも本の需要が高まった、つまり一般の人々も本を読むようになったということになります。

それでは名古屋城下から離れた日進市域での「本」への関わり方はどうだったか。残念ながらほとんど記録が残っておらず、現状不明です。数少ない記録の中では藤島村の龍谷寺が本屋から本を購入した記録が残っています。正確な年代は不明ですが江戸時代後期頃、龍谷寺は藤屋傳兵衛(名古屋本町の本屋)より『報恩編』『梅花指南』『甲陽軍鑑』の3冊を購入しています。龍谷寺は藤屋傳兵衛をよく利用していたのか藤屋傳兵衛から年末の挨拶が届けられた記録も残ります(『日進町誌資料編8』)。

寺社の人々や庄屋は村の知識人でもあるため、本を普段から読んでいたと思われます。日進市域に残る記録ではほとんどが「物之本」と呼ばれた専門書で娯楽要素が強い大衆本の記録はほぼありません。日進の人々が娯楽としてどのような本を読んでいたのか気になるところです。





イベント情報



日進市菊花大会 菊作り講習会

第1回:5月24日(土)
時間:10:00~
場所:岩崎城歴史記念館横

初心者の方でも大会実行委員が丁寧にお教えます。第1回は菊の苗をポットから鉢へと植え替えます。第2回、第3回と菊の植え替えを行い、立派な大菊を育て上げるお手伝いをします。



甲冑着用体験会

4月29日(火)5月4日(日)
5月5日(月・祝)
10:00~15:00
申込不要。直接岩崎城へ。

手作り甲冑の着用体験会を行います！本物そっくりな甲冑で、軽く簡単に着ることができます！端午の節句に岩崎城で武将気分を味わいませんか？



岩崎城検定

申込:4月20日(日)
~5月11日(日)

初級

5月24日(土)10:00~11:00

5月25日(日)10:00~11:00

中級

5月24日(土)14:00~15:00

上級

5月25日(日)14:00~15:00

岩崎城の戦い、丹羽家の歴史、岩崎城の遺構など、幅広い範囲から出題します。合格者には岩崎城オリジナルの合格認定証を贈呈！

「アートセッション in 岩崎城」

会場:岩崎城
5月31日(土)~6月8日(日)

国内外で活躍する作家による、様々なジャンルのアートセッション。城とアートのコラボが生み出す新たな魅力を、ぜひ岩崎城で体感しませんか？アートセッションコンクールも開催！テーマは「道」と「100」。詳しくはHPへ。



「岩崎城だより」

発行日 2025年4月1日(年4回発行)

編集・発行 岩崎城歴史記念館

〒470-0131

日進市岩崎町市場 67 番地

Tel 0561-73-8825

Fax 0561-74-0046

<http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwasakijo>



岩崎城 HP

◆開館時間

9:00~17:00

◆休館日

月曜日

(祝日の場合は開館)

12月28日~1月4日

